

浸水家屋のみなさんへ

このたびは、突然の水害を受けられ、心からお見舞い申し上げます。
浸水後は、感染症発生の恐れがありますので、次のことを守りましょう。

1 生水は絶対に飲まないようにしましょう。

- ・ 浸水した井戸については、水質検査により安全が確認されるまでは使用しないでください。

このような水は
飲用に使用でき
ません！

- ・ 変な味がする。
- ・ 水に色が付いている。
- ・ 水が濁っている。
- ・ 臭いがする。



2 食物は生で食べないようにして、必ず加熱して食べましょう。

- ・ 汚水に接触した食品は思い切って捨てましょう。
- ・ 長時間停電した地域では、冷蔵庫に入っていた食品(特に要冷蔵食品や要冷凍食品)は使用せずに廃棄するようにしてください。
- ・ 調理器具については、よく洗浄し、煮沸あるいは熱湯消毒をしてから使いましょう。食器については、台所用漂白剤を使用しても良いでしょう。

3 食事の前、調理の前、用便後は必ず手を洗いましょう。

4 症状がある場合は、医療機関を受診しましょう。

- ・ お腹や身体の具合の悪い人は(発熱、下痢など)、早急に医師に診てもらいましょう。



- ・ 熱はありませんか？
- ・ 吐き気はありませんか？
- ・ 腹痛はありませんか？
- ・ 下痢はしていませんか？
- ・ その他具合の悪いところはありませんか？

【お問い合わせ先】

早島町役場 健康福祉課

TEL: 086-482-2483

浸水した家屋等の消毒について

1 屋内

泥水等で汚染された部分を十分水洗し、乾燥した後、塩化ベンザルコニウム【※1】を説明書どおり薄めたもので拭いてください。

調理器具は、十分洗浄した後、煮沸あるいは熱湯消毒をしましょう。

食器については、決められた濃度の次亜塩素酸ナトリウム溶液【※2】に浸して消毒をしましょう。

なお、次亜塩素酸ナトリウムについては、布・金属に対して腐食性があるので注意をしてください。

【※1】塩化ベンザルコニウム

商品名：オスパン、逆性石けん、ザルコニン、チアミール、ホエスミン等

【※2】次亜塩素酸ナトリウム溶液

商品名：ミルトン、テキサント、ハイボライト、ピューラックス

2 床下

乾燥するようにしてください。

3 井戸水

泥水等で汚染された井戸については、すぐに飲用に使用しないでください。

使用をする際は、水質検査により安全性を確認してください。

4 浸水したトイレ(くみ取り)周りの消毒

必要に応じて、クレゾール石けん液を散布してください。ただし、使用に当たっては、人への影響及び周辺環境への影響を十分考慮して実施しましょう。

なお、浄化槽については、槽内の微生物に影響を及ぼすので使用しないようにしましょう。

《注意事項》

- ① 消毒剤は、同じ種類の物でも商品によって濃度等が異なり、使用方法も異なります。必ず説明書をよく読んで規定どおりの方法で消毒を行ってください。
- ② 消毒剤は、取り扱いを誤ると事故につながることもあります。特に小児等の手の届かない所で管理をしてください。